



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社宇徳 上場取引所 東  
 コード番号 9358 URL https://www.utoc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田邊 昌宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 古山 貴一 (TEL) 045-201-6583  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	40,145	△9.1	2,153	△15.4	2,363	△16.3	1,830	△2.9
2019年3月期第3四半期	44,175	6.3	2,546	15.4	2,822	18.7	1,884	26.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,754百万円 ( 3.8%) 2019年3月期第3四半期 1,690百万円 ( △2.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第3四半期	円 銭 42.33	円 銭 —
2019年3月期第3四半期	43.58	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年3月期第3四半期	百万円 44,292	百万円 33,216	% 74.8	円 銭 766.50
2019年3月期	44,332	31,981	72.0	737.98

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 33,148百万円 2019年3月期 31,915百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 12.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,900	△5.2	2,900	△14.5	3,000	△18.8	2,000	△19.0	46.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	43,448,099株	2019年3月期	43,448,099株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	200,858株	2019年3月期	200,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	43,247,264株	2019年3月期3Q	43,247,362株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、一進一退が続いた米中通商問題により、世界経済の成長に不確実性が高まり、生産・投資活動が減速し、貿易量は伸び悩みました。わが国では、これら世界経済の減速に加えて、消費税率引上げや自然災害の影響もあり、景気の先行きに不透明感が高まりましたが、引続き良好な雇用環境が個人消費を支え、堅調な国内需要もあり、基調としては緩やかな経済成長が続きました。

京浜港（東京港・横浜港）全体の外貿コンテナ取扱量およびわが国の完成車輸出総台数は概ね前年並みとなりましたが、自然災害によりサプライチェーンに大きな影響を受けた建設機械の輸出が前年を下回りました。

セグメント別の経営成績は次のとおりとなりました。

上段：営業収入 下段：経常損益

(単位：百万円)

セグメントの状況	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減額	増減率
港湾事業	17,617	16,417	△1,200	△6.8%
	1,662	1,622	△40	△2.4%
プラント・物流事業	26,158	23,339	△2,818	△10.8%
	1,072	601	△470	△43.9%
その他	399	387	△11	△2.9%
	87	139	51	58.5%

## ① 港湾事業

当社の取扱コンテナ量は前年より増加しましたが、一部の港湾倉庫で作業契約が終了した他、当社の取扱完成車および建設機械のいずれも減少に転じたことなどから、事業全体では前年同期比で減収減益となりました。

## ② プラント・物流事業

プラントは橋梁架設工事の実績を積み上げましたが、発電所建設工事における工程遅延など採算への下押し圧力が続きました。物流は料金の適正化により収益を改善し、重量物輸送においても実績を積み上げましたが、事業全体では前年同期比で減収減益となりました。

## ③ その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は40,145百万円（前年同四半期比9.1%減）、営業利益は2,153百万円（同15.4%減）、経常利益は2,363百万円（同16.3%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、賃貸不動産である芝浦シーバンスビル（東京都港区）の共有持分を売却したこと等による固定資産売却益621百万円を特別利益に計上したことから、1,830百万円（同2.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は44,292百万円となり、前連結会計年度末比40百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び営業未収入金が1,921百万円、無形固定資産が249百万円、投資有価証券が119百万円、繰延税金資産が105百万円減少した一方、現金及び預金が793百万円、関係会社短期貸付金が587百万円、有形固定資産が896百万円増加したことによるものです。

負債は11,076百万円となり、前連結会計年度末比1,275百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び営業未払金が964百万円、未払法人税等が128百万円、賞与引当金が340百万円、その他流動負債のうち未払金が324百万円減少した一方、リース債務（固定負債）が254百万円増加したことによるものであります。

純資産は33,216百万円となり、前連結会計年度末比1,235百万円の増加となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が136百万円減少した一方、利益剰余金が1,312百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月26日「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、この業績予想は本資料公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,212,844	5,006,591
受取手形及び営業未収入金	11,885,709	9,964,008
貯蔵品	67,007	81,749
関係会社短期貸付金	9,444,056	10,031,789
その他	1,088,137	1,296,374
貸倒引当金	△112,000	△121,831
流動資産合計	26,585,755	26,258,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,905,677	3,827,351
機械装置及び運搬具(純額)	2,547,435	2,855,562
工具、器具及び備品(純額)	280,086	296,296
土地	2,606,988	3,071,208
リース資産(純額)	239,410	493,738
建設仮勘定	1,046,109	978,050
有形固定資産合計	10,625,707	11,522,208
無形固定資産		
借地権	1,699,457	1,535,744
のれん	314,293	242,897
その他	329,286	315,100
無形固定資産合計	2,343,037	2,093,743
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,132	2,091,694
長期貸付金	666,000	666,000
繰延税金資産	1,070,631	964,683
その他	1,270,854	1,126,453
貸倒引当金	△440,179	△430,882
投資その他の資産合計	4,778,438	4,417,948
固定資産合計	17,747,184	18,033,899
資産合計	44,332,940	44,292,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	5,008,821	4,044,313
短期借入金	659,100	685,656
1年内返済予定の長期借入金	27,360	28,239
リース債務	123,918	124,086
未払法人税等	572,085	443,577
未払費用	445,888	416,226
賞与引当金	801,565	460,949
役員賞与引当金	75,334	41,700
その他	1,235,555	1,049,035
流動負債合計	8,949,629	7,293,784
固定負債		
長期借入金	20,519	—
リース債務	153,437	407,496
繰延税金負債	3,164	3,051
役員退職慰労引当金	184,203	237,354
退職給付に係る負債	2,767,194	2,799,849
資産除去債務	55,805	56,343
その他	217,985	278,236
固定負債合計	3,402,310	3,782,332
負債合計	12,351,939	11,076,116
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	28,237,737	29,549,962
自己株式	△30,527	△30,564
株主資本合計	30,693,169	32,005,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792,667	842,305
繰延ヘッジ損益	—	487
為替換算調整勘定	488,374	352,073
退職給付に係る調整累計額	△58,628	△51,280
その他の包括利益累計額合計	1,222,413	1,143,586
非支配株主持分	65,417	67,522
純資産合計	31,981,000	33,216,465
負債純資産合計	44,332,940	44,292,582

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収入	44,175,397	40,145,498
営業費用	35,301,766	31,642,708
営業総利益	8,873,630	8,502,789
販売費及び一般管理費	6,326,724	6,348,797
営業利益	2,546,906	2,153,992
営業外収益		
受取利息	27,291	38,092
受取配当金	75,894	74,010
受取賠償金	60,445	650
持分法による投資利益	—	9,626
受取賃貸料	32,339	25,223
為替差益	—	25,796
その他	92,076	57,514
営業外収益合計	288,046	230,912
営業外費用		
支払利息	8,275	19,490
為替差損	1,031	—
その他	2,867	2,286
営業外費用合計	12,174	21,777
経常利益	2,822,778	2,363,128
特別利益		
固定資産売却益	31,175	621,256
投資有価証券売却益	—	62,028
投資有価証券清算益	17,205	—
災害保険金収入	—	11,914
特別利益合計	48,381	695,199
特別損失		
減損損失	—	176,782
固定資産除売却損	8,267	12,182
ゴルフ会員権売却損	281	2,239
ゴルフ会員権評価損	4,178	—
災害による損失	—	58,958
特別損失合計	12,727	250,162
税金等調整前四半期純利益	2,858,431	2,808,165
法人税、住民税及び事業税	709,774	900,560
法人税等調整額	264,064	76,754
法人税等合計	973,839	977,314
四半期純利益	1,884,591	1,830,851
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,884,591	1,830,851



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,884,591	1,830,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△141,815	49,638
為替換算調整勘定	△58,553	△134,196
繰延ヘッジ損益	—	487
退職給付に係る調整額	6,284	7,347
その他の包括利益合計	△194,084	△76,722
四半期包括利益	1,690,506	1,754,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,689,550	1,752,024
非支配株主に係る四半期包括利益	956	2,104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしております。

当該会計基準の適用に伴い、当第3四半期連結会計期間末において、リース資産（純額）が241,761千円、流動負債のリース債務が4,701千円、及び固定負債のリース債務が241,243千円それぞれ増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。